

定禅寺 アート ストリート 2025

2025 8.23^{SAT} - 9.7^{SUN}

会場

定禅寺通中央緑道(晩翠通西側)
西公園(こけし塔前広場)
仙台三越ほか

【主催】仙台市、定禅寺通街づくり協議会、一般社団法人定禅寺通エリアマネジメント

【特別協賛】  MITSUKOSHI

【協賛】  カメイ

 TAKENAKA

 HASHIMOTO

 三菱地所

【協力】カメイ株式会社、株式会社竹中工務店東北支店、公益財団法人仙台観光国際協会

定禅寺ART
STREET 2025

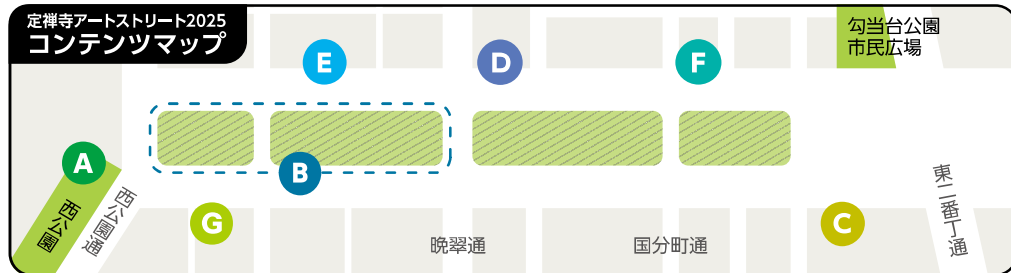


定禅寺ART STREET 2025

杜の都・仙台のシンボルロード「定禅寺通」が
アートとエンタメで溢れる16日間。

仙台のシンボルロードとして親しまれ、定禅寺ストリートジャズフェスティバルなどの会場にもなっている定禅寺通。市では、さらなるにぎわいや交流の創出に向け、令和10年3月までの完成を目指して再整備工事を進めています。この機会を捉え、定禅寺通をアートやエンターテインメントを「観る」「感じる」「やってみる」空間へとアップデートさせる実験的な取り組み「定禅寺アートストリート」を初開催します。

定禅寺アートストリート2025 コンテンツマップ



A 西公園 (こけし塔前広場) ※雨天中止 **参加無料**
ライブ・パフォーマンス 8/23(土)・24(日)・30(土)・31(日)・9/6(土)・7(日) 14:00-20:00 9/5(金) 18:00-20:00

Pick up

熊谷 和徳 タップダンス

9/7(日) 18:00~

仙台市出身。NY Times誌に「真のタップアーティスト」と評されNYにてFlo-Bert Award、Bessie Awardをアジア人タップダンサーとして初の受賞。19年版ニュースウィーク誌に「世界が尊敬する日本人100人」に選出される。東京2020オリンピック開会式において出演、振付、作曲。

MICHIInoX 演劇

鯨井謙太郎・APETOPE ダンス・音

9/5(金) 18:00~

MICHIInoX(ミチノックス) 2011年4月、震災直後に「仙台、東北、そして日本を笑顔にした」という想いの元、仙台の若手男性俳優によってパフォーマンスユニット「短距離男道ミサイル」として結成。2014年劇団化。2024年、「MICHIInoX」に改称。その特異なスタイルによって生み出される作品群は、「テンションとエモーションにおいて世界レベル」と評される。

野外映画上映 8/23(土) 18:00-20:00 ※雨天時は翌日に順延

●瀧口竜介監督「悪は存在しない」(2023/日本)
第80回ヴェネチア国際映画祭銀獅子賞、国際批評家連盟賞等受賞

秩父 英里 ピアノ

9/7(日) 18:00~

作曲家・鍵盤奏者。東北大学を経てパーカー音楽大学入学、首席卒業。欧米の作曲コンテストにて数々の賞を受賞するなど作品は国際的にも高く評価されている。

松竹梅レコーズ HIPHOP/DJ

8/31(日) 14:00~

ヒップホップグループGAGLEフロントMCを務めるラッパーMC HUNGER 主催のレーベル。宮城から世界へオリジナル楽曲作品を制作、発信。

yummo バンド演奏

9/6(土) 19:00~

瀬谷浩次によって1998年に結成され仙台を中心に活動するチェンバー・ポップ・ユニット。レーベル 現実レコーズ、運営喫茶ホルン店主。

ジャボーン ジャズ盆踊り

8/30(土) 15:00~

仙台を拠点に活動するジャズサクソフレイヤー林 宏樹を中心とするバンド。

and more...

8/23(土) 17:15-18:00 ※雨天時は翌日に順延

●ドキュメンタリー短編作品
SenTIA「せんだい多文化
まちづくりチャンネル」

『まち』を知るための
スタンプラリー

8/23(土)~9/7(日)

まちの変遷に対してアートや建築がいかに呼応し、風景をつくってきたのか。定禅寺通の形成史をたどりながら、まちを体験するスタンプラリー。

台紙配布場 **F** プレイスハンスビル・**E** せんだいメディアテーク
景品受付 **F** プレイスハンスビル [even supported by チョウエイハンス]

コンプリートすると
オリジナルグッズを
プレゼント!

B 定禅寺通中央緑道 (晩翠通西側) ※一部、西公園SL付近に作品展示

アート展示 8/23(土)~9/7(日)



青野 文昭

仙台市出身。90年代より貫して「修復」をテーマに、拾った廃棄物の痕跡や欠損部分を手がかりに「なおよす」ことで作品を制作。今回はそれらを定禅寺通に呼応させて再生する「路上修復」を展開する。



佐々 瞬

撮影:小泉俊幸

宮城県出身。土地の歴史や人々の記憶に着目し、インスタレーションや映像、絵画などを用いて表現を行う。今回は落ち葉とその堆肥化を題材にした作品を展示。豊かな土、それをつくる人間と自然の関係、そこに宿る熱量を感じる機会を創出する。



土田 翔

福島市出身。現場での取材によって対象の感覚的リアルを得ながら制作する、独自の写真法を展開。会期中は、定禅寺通の風景を杉板に写生する作品を、公開制作する。



写真展示

仙台コレクション

仙台市在住の写真家たちによる、仙台市内の建物や町並みを記録し、伝え残すプロジェクト(2000年始動)。今回は、定禅寺通沿いの建物内から通りを撮影した写真作品を展示。

C 仙台三越 (本館・定禅寺通館ショーウィンドウ)

アート展示 8/20(土)~9/7(日)



青野 文昭

今回は新作写真作品「定禅寺通の6本のケヤキの切り株」を展示。成長し続ける街の風景と、すでに失われたもの、今まさに消えつつあるものとを対峙させ、戦後60年という時間の重なりと、これからの行く末を街の中心で問いかけます。(画像は過去作より)



翁 ひろみ

仙台市在住の彫刻家。五色沼の記念碑《無限への軌跡》などを手がける。今回は長年取り組んでいる「地球照」シリーズより作品を展示。(画像は参考作品)



樋口 佳絵

仙台市出身・画家。地元を拠点に個展やグループ展で作品を発表し、近年は絵本や装画の仕事にも取り組んでいる。今回は原画をもとに大型パナー作品を展示。

D 仙台定禅寺ビル (1F ギャラリー)

写真展示

8/23(土)~9/7(日)
平日 8:00-17:30



定禅寺写真倶楽部

伊藤トオル氏に師事し、定禅寺通を軸に学ぶ仲間たちによる写真展です。

E せんだいメディアテーク

トークライブ 8/29(日) 18:30-20:00

藤本 壮介×五十嵐太郎 SP トークライブ
~ ストリートから広がるまちの可能性 ~



藤本 壮介

©David Vintner.

建築家。大阪・関西万博の会場デザインプロデューサーを担当。音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点複合施設の基本設計者。



五十嵐太郎

建築史家、建築批評家。第11回ヴェネツィアビエンナーレ国際建築展日本館展示コミッショナー(2008年)、あいちトリエンナーレ2013芸術監督(2013年)など。

お申し込みは
こちら



関連企画 8/30(土)・31(日)

東北芸工大
クリエイティブ・
スクール



要申込

F プレイスハンスビル2F・4F
[even supported by チョウエイハンス]
(青葉区国分町3丁目2-3)

展示(SenTIA資料展) ワークショップ トークイベント
書籍コーナー スタンプラリー受付

木~日曜日 13:00-19:00、ほか不定期

G 藤本壮介建築設計事務所
(青葉区立町 23-19 定禅寺ハイツ 1F)

ワークショップ 8/23(土) ほか

「くらしともしもの研究所」によるワークショップ

公式SNS

最新情報を随時更新中!
問い合わせもこちらから

[事務局] (一社) 定禅寺通エリアマネジメント

